

研究協力をお願い

昭和大学歯科病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

乳歯癒合歯・先天性欠如と後継永久歯との関係

1. 研究の対象および研究対象期間

2014年から2024年3月までに、昭和大学歯科病院 小児歯科を受診し、エックス線撮影を行い、癒合歯と先天欠如歯の有無が診断できる患者さん。

2. 研究目的・方法

子どもの口腔内では2つの歯がくっついてしまうことが頻回に生じます。2つの歯がくっついてしまうと、一部の患者さんでは、永久歯が生えにくくなってしまったり、歯並びがわるくなってしまったりすることがあります。そのようなことが生じないよう、当科では2つの歯がくっついてしまった患者さんに対してはエックス線での検査を行い、永久歯へ影響があると診断された場合は、永久歯がはえやすくなるようにさまざまな処置を行っています。

しかし、2つの歯がくっついた場合の永久歯への影響はさまざまであり、長期的な観察が必要となります。そこで今回、2つの歯がくっついている患者さんのその後の経過を調査することにより、永久歯や歯列への影響を調査し、処置内容の検討を行うことを目的として調査を行うことを考えています。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2026年 3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、癒合歯・先天欠如歯の部位、本数、永久歯への交換の状態

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6. 研究組織

研究責任者 歯学部 小児成育歯科学講座 講師 杉山 智美

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属： 昭和大学歯学部 小児成育歯科学講座 氏名：杉山 智美

住所： 東京都大田区北千束 2-1-1 電話番号：03-5498-0273